



伊那市議会9月定例会では32議案と請願・陳情2件が提案され審議を行いました。今定例会に上程された議案と請願・陳情を紹介します。

### 全会一致で可決した議案など

(一般案件)

- ◆**辺地(山室・荊口・御堂垣外・片倉)に係る総合整備計画の変更について**(高遠第2・第3保育園建設の事業費が、当初に策定した総合整備計画の金額を超過したことによる各地区総合整備計画の変更)
- ◆**請負契約の締結について**(本庁舎空調設備改修 機械設備工事請負契約の締結)
- ◆**財産の取得について**(コンテナトイレの整備)

(条例案件)

- ◆**伊那市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び伊那市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例**(育児に係る部分休業制度の拡充、介護離職防止のための支援制度の周知及び意向確認等の義務化、仕事と育児の両立のための意向聴取及び配慮を義務化)
- ◆**伊那市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例・伊那市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例**(一般職及び特別職の寒冷地手当廃止)
- ◆**伊那市サテライトオフィス条例の一部を改正する条例**(使用料及び部屋数の見直し)
- ◆**伊那市旧中村家住宅条例の一部を改正する条例**(旧中村家住宅を貸館として使用)
- ◆**伊那市少年補導センター条例の一部を改正する条例**(組織改編に伴う所管の変更と補導委員数の緩和)

(令和6年度決算認定案件)

- ◆**一般会計、特別会計9会計、企業会計3会計**

(令和6年度の各会計決算について、決算特別委員会にて審査を行い、認定・可決)

(令和7年度補正予算案件)

- ◆**一般会計、特別会計4会計、企業会計1会計**

(物価高騰の影響を受ける学生帰省交通費支援、燃料価格や電気料金高騰の影響を受ける農家や水利組合の支援、新型コロナワクチン定期接種や若宮団地既存住宅リフォーム工事など、事業の見直しにより減額などに対する補正予算計6件を可決)

(委員会提出議案)

- ◆**財産(物品)の取得に対する附帯決議について**

(コンテナトイレの設置にあたり、地元理解を十分に得たうえでを実施するよう要請)

(請願・陳情)

- ◆**上の原幹線(市道0104号線)に歩道設置を求める陳情(陳情)**

(上の原幹線の交通安全対策と歩道設置・道路構造検討の早期実施を求める陳情を採択)

(陳情者:上の原幹線歩道設置促進期成同盟会 会長 仲田 穂積 氏)

### 引き続き審査となった事項

(請願・陳情)

- ◆**伊那市公共施設LED化事業における安全性確保と市内業者の受注促進を求める陳情**

(公共施設のLED化は市内業者入札、器具は本体ごと交換する陳情については、継続審査)

(陳情者:長野県電設業協会 伊那地区長 田中 和俊 氏)

# 一般質問

## 9月伊那市議会定例会

令和7年9月伊那市議会定例会の一般質問は、9月10日、11日、12日の3日間にわたって行われ、20人の議員が質問に立ちました。質問と答弁の主な内容をお知らせします。(令和7年9月30日付で吉田議員から議員辞職願が提出され同日付で議長が辞職を許可しました。)

問 教育長 施設設備  
答 は費用含め検討している。食器については給食委員会などの検討結果を尊重する。緊急度の高い不具合箇所の改善を含め、安全安心を第一に、状況によって前倒しも考える。

問 市長 手良を、その後高遠・長谷の整備を予定している。

答 教育長 令和8年度手良を、その後高遠・長谷の整備を予定している。

問 市長 令和8年度手良を、その後高遠・長谷の整備を予定している。

問 校給食施設整備計画は今後どうなっていくか。

### 学校給食について



宮原英幸



### ふるさと納税について

問 当市の寄付状況推移はどうか。またサイト手数料等の経費動向および本期決定の納税支援業務委託への期待は。

答 市長 平成28年度に72億円、その後減少、昨年度は5億円余となつたが、創意工夫している。業務委託では寄付金情報管理等のノウハウを持つ業者を選定、本市の更なる魅力発信等を目指す。ポータルサイトは8つ活用、サイト利用料・決済経費は令和6年度寄付額の約12%だが送料等経費全体は上昇傾向にある。

問 反礼品产地偽装などの事案はないか。今後更に寄付活用は推進するのか。

答 市長 国基準は厳格化しており、担当する企画政策課で基準適合を判断し、提供事業者は改めて基準順守指導を行った。地域振興上必要な財源であり、基金積立し、制度ある限りは活用していきたい。

問 合併20周年を機に「伊那市二十歳のつどい」を出身中学校別に実施する提案について

答 教育長 地域で子どももを育てようとして立ち上げた中学生キャリアフェスを体験した子どもたちがいよいよ20歳になつてくる。「二十歳のつどい」を契機に故郷や地域への思いを大切に、改めて未来を考えることは大変意義深い。中学校単位で開催するにあたり、中学校時代の恩師と会える機会を設けることは子どもたちにとってもさらに思い出深い式になる。



三澤俊明



### 答

市長 中学校の友人に会えず寂しいといふ声があることは承知している。いづれは市全体で開催するのが望ましいが、それまでの移行期間として中学校単位での開催についての検討していく。

いう声があることは承知している。いづれは市全体で開催するのが望ましいが、それまでの移行期間として中学校単位での開催についての検討していく。



野口 輝雄



教育委員会の「市内小中学校の今後のあり方研究と検討」と将来展望について



①今後の在り方を検討する上で、教育長が言われた「統廃合が先にありきではなく」の真意をお聞きしたい。

②今後の在り方研究の体制をどのようにしていくのか。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

答

教育長 ①統合あ

りきではなく、小規模化する事のメリットの最大化を図り、デメリットの縮小を考えながら、小・中の連携による取り組みを進めていく。

②今後的小中学校の人口動向の推移を見極めながら、直ぐに実践できる事

問

①今後の在り方を検討する上で、教育長が言われた「統廃合が先にありきではなく」の真意をお聞きしたい。

②今後の在り方研究の体制をどのようにしていくのか。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

問

電気自動車購入補助金制度の創設で「伊那から減らそうCO2!!」に加速を

答

市長 伊那市は全

国に先駆けて「伊那から減らそうCO2!!」を購入補助金制度の創設が伊那市では必要ではないか。

西箕輪は工業地・住宅地・農地と他の自治体に接し、鳥獣防護柵設置が自治会単位では困難。鹿・猪・熊も激増している。農業者以外の公益性も踏まえ対策は。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

問

西箕輪は工業地・住宅地・農地と他の自治体に接し、鳥獣防護柵設置が自治会単位では困難。鹿・猪・熊も激増している。農業者以外の公益性も踏まえ対策は。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

野口 輝雄



を含め、教育委員会事務局で検討課題の整理や検討案の基礎研究を進める。基礎研究後は検討チームの立ち上げ、具体的な検討案を作成し、審議会を設置して諮問し、最終案を決めていく。

③研究指定校については現在は未定である。

③研究指定校については現在は未定である。

高橋 姿



猪鹿熊といきる伊那市



問

西箕輪は工業地・住宅地・農地と他の自治体に接し、鳥獣防護柵設置が自治会単位では困難。鹿・猪・熊も激増している。農業者以外の公益性も踏まえ対策は。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

答

市長 伊那市は全

く周知も呼びかける。

問

西箕輪は工業地・住宅地・農地と他の自治体に接し、鳥獣防護柵設置が自治会単位では困難。鹿・猪・熊も激増している。農業者以外の公益性も踏まえ対策は。

③研究指定校など、どのように研究を進めていくのか。

答

市長 防護柵設置

について市単独事業だけではなく国の事業の活用も検討いただきたい。電気柵使用の適正化を進めている。

問

投票所やポスター掲示場の数等の今後の見直しは。

答

選挙管理委員長

投票所やポスター掲示場の数等の今後の見直しは。

猪鹿熊といきる伊那市

問

投票所やポスター掲示場の数等の今後の見直しは。

答

選挙管理委員長

該当する地区など

相談支援専門員と「小一の壁」について

相談支援専門員と「小一の壁」について

投票所やポスター掲示場の数等の今後の見直しは。

問

投票時間の短縮は投票率に影響はなかつた

答

選挙管理委員長

投票時間の短縮は投票率に影響はなかつた

問

総合計画「水資源のエネルギー化に向けた取り組みについて

総合計画「水資源のエネルギー化に向けた取り組みについて

答

市長 平成28年にかけ取組みの推進」詳細と小水力発電の進捗状況は。伊那市二酸化炭素排出抑制計画を策定し木質バイオマス、小水力、屋根置太陽光発電等の普及に取り組んでいる。令和7年未目標4基に対して、美和土地改良区発電所(平成28年)、春富水力発電所(平成29年)の2基が現在稼働している。

答

市長 平成28年にかけ取組みの推進」詳細と小水力発電の進捗状況は。伊那市二酸化炭素排出抑制計画を策定し木質バイオマス、小水力、屋根置太陽光発電等の普及に取り組んでいる。令和7年未目標4基に対して、美和土地改良区発電所(平成28年)、春富水力発電所(平成29年)の2基が現在稼働している。

問

歴史文化資源の保存・活用の基本理念に基づいた「まちづくり」について

問

地域資源を魅力的に伝え関心を高めることが必要。市民意識は37%と高い。坂下区を門前町に整備し核となる地域をつくれば全域の調査で神社仏閣への関心は7%と高い。坂下区は37%と高い。坂下区を門前町に整備し核となる地域をつくれば全域の調査で神社仏閣への関心は7%と高い。坂下区は37%と高い。坂下区を

答

市長 関係法令の許認可が必要で、建設費の財源も課題。民間事業化の問合せに情報提供し、適切な設置をしてもらえるよう取り組んでいる。

三石 佳代

問

地域資源を魅力的に伝え関心を高めることが必要。市民意識は37%と高い。坂下区を門前町に整備し核となる地域をつくれば全域の調査で神社仏閣への関心は7%と高い。坂下区を

答

市長 坂下区入舟、古荒井区通り町、古町の一帯を保存活用重点地域に定めて看板建築に残る町並み保存活用に取り組んでいく。新たに整備するのではなく、今ある歴史文化資源を大切にした「まちづくり」を進める。

問

河川など環境整備は永続的費用が必要。小水力発電導入で環境整備や整備費用の財源になる可能性もある。導入普及促進の取り組みはどうか。

答

市長 坂下区入舟、古荒井区通り町、古町の一帯を保存活用重点地域に定めて看板建築に残る町並み保存活用に取り組んでいく。新たに整備するのではなく、今ある歴史文化資源を大切にした「まちづくり」を進める。

市報いな 33

唐澤  
千明



問

日本の人口に占める外国人の比率は現在3%弱だが将来的には10%を超える可能性がある。外国人排除など外国人問題について考えを。

答 市長 多文化共生社会のまちづくりを目指している。お互いを尊重し、共に活躍できる社会の実現に向け今後も様々な事業を進めていく。

伊那市での在留外国人の現状について



答 市長 多文化共生社会のまちづくりを目指している。お互いを尊重し、共に活躍できる社会の実現に向け今後も様々な事業を進めていく。

「伊那市合併20周年記念事業」について



池上  
謙



「天竜川上流治水事業促進に関する要望活動」について

原  
一馬



答 建設部長 現在、見通し(対策)について

県からは示されていない。市の政策によって宅地分譲など順調に進んでいるが、インフラ整備が遅れている。人口増加地域についての市の考え方。

答 市長 宅地化が進むなど地域は、地区の同意が得られれば、農業水路を蓋付きの側溝へ交換したり道路の幅員を広くするなどの対応を進めていく。

歩道のない区間で危険を感じており、安全対策が必要である。車両の速度規制の対策も検討が必要。

答 市長 多くの生徒が結果を、どう受け止めたか。

歩道設置に関する東部中学校アンケート結果を、どう受け止めたか。

答 市長 上の原幹線沿線に住宅建設が進む前に、歩道設置を。

答 市長 道路の幅員を広くするなどの対応を進めていく。

答 市長 できるところを対応してきた。

伊那市での在留外国人の現状について

答 市長 日本語教育など外国人市民の皆さんが安心して生活や就労ができるよう関係機関、地域団体、企業などと連携し支援の充実を深める。

問 小・中学校の外国籍児童・生徒の人

答 教育長 小学校で67人中学校で47人が在籍しており、伊那北小、伊那東小、東部中の3校には日本語指導教室を設置し必要な指導を行なっている。

問 在留外国人の現状について

答 市長 安全・安心に生活するためには必要な日本の制度・ルールなどわかりやすく説明することや、市内に住んでいる外国人への生活・就労支援を。

問 在留外国人の現状について

答 市長 日本語教育など外国人市民の皆さんが安心して生活や就労ができるよう関係機関、地域団体、企業などと連携し支援の充実を深める。

伊那市での在留外国人の現状について

答 市長 日本語教育など外国人市民の皆さんが安心して生活や就労ができるよう関係機関、地域団体、企業などと連携し支援の充実を深める。

「伊那市誕生20周年記念事業」について

答 市長 合併20周年の節目を迎えて、この20年間を振り返り、市民の皆様をはじめ市政の発展に貢献されてきた方々に感謝の意を表すため、来年度記念式典を計画している。記念事業等の具体的な内容はこれから検討する。

問 在留外国人の現状について

答 市長 日本語教育など外国人市民の皆さんが安心して生活や就労ができるよう関係機関、地域団体、企業などと連携し支援の充実を深める。

「伊那市誕生20周年記念事業」について

答 市長 合併20周年の節目を迎えて、この20年間を振り返り、市民の皆様をはじめ市政の発展に貢献されてきた方々に感謝の意を表すため、来年度記念式典を計画している。記念事業等の具体的な内容はこれから検討する。

「天竜川上流治水事業促進に関する要望活動」について

答 市長 地域の皆さんの思いとしてこの要望書という形になり、地域の方ができるところを取り組んでいる。伊那建設事務所へ要望していく。

問 在留外国人の現状について

答 市長 地域の皆さんの思いとしてこの要望書という形になり、地域の方ができるところを取り組んでいる。単なる要望書とは質が違うなどという思いである。

唐木 拓  
からぎ たく



## ニワウルシ対策について

問 昨年、ニワウルシの質問をして市のホームページに対策が掲載されたが、まだ周知が足りていない。

伊那北駅前ロータリー  
逆走防止について



ニワウルシの新芽

答 市長 ニワウルシも市内全地区の衛生自治会にお願いし、アレチウリ等の特定外来植物に加え一斉駆除の対象としている。

問 行政主導で手を打たないと生育範囲も広がるため、何らかの対応はできないか。

答 市長 私有地に生えている場合は地主の責任であるため、分布拡大阻止として地区から要望があれば市から所有者へ駆除の依頼をしていく。

問 車が逆走しているのは問題であり対策が必要ではないか。

答 伊那北駅周辺の整備計画に伴いA-Iカメラを設置したが、逆走車はカウンントできなかっただけで、逆走車は370台あった。

問 建設部長 35日間出入りの車の台数をカウントし逆走車は車はカウントできなかっただけで、逆走車は370台あった。

高橋 明星  
たかはし めいせい



とすることはできないか。  
教育長 保護者負担の軽減に向け、学用品の見直しなどを進めよう。各学校に働きかけていく。

カレーを箸で食べている学校への対応は

問 未だに給食の力レーや箸で食べている学校がある。スプーンの導入予定は。

答 市長 西箕輪小・中学校と東部中学校でスプーンが使われていない。今年度内には導入予定。

こども誰でも通園制度実施にあたって

問 伊那市ではどこの園を実施園とする予定か。

答 市長 公立園一園で一般型での実施を考えている。実施園については検討中。

木質バイオマス発電の検証について

問 令和6年3月の一般質問で木質バイオ

マス発電について質問し、市長からは「美和ダムの流木や間伐材を使えば材料調達は難しくない」との

答 市長 7年6月に発電所を視察すると流木の在庫はほとんどなく、実際には材料の多くを上伊那森林組合

から購入している状況

だつた。調べると過去の流木はすでに処理済みで、残っているのはわずか33トンほどにすぎない。発電実績は計画の3割弱で、

が、費用対効果を勘案して効果的な熱中症対策の研究を進めていく。

伊藤 のり子  
いとう のりこ



1億4千万円に達する。  
こうした現状を踏まえると、この事業が本当に市として取り組むべきものか、改めて検証が必要だと考える。

- ①材料不足が深刻な状況をどうお考えか。
- ②今後の稼働見込みは。
- ③2台目を導入するのか。
- ④発電機がファインランド製の理由とメンテナンスについてはどうか。

答 市長 ①今後も未活用し、脱炭素と安定的な発電事業の継続を目指す。

②安定稼働を目指す。  
③1台目の稼働が順調でない限り、2台目は考えない。

④国内メーカーには50キロワット規模の発電機がなく、国内での導入実績や保守体制を考慮して選定了。日常のメンテナンスは上伊那森林組合職員が担当し、大規模な修理は設置業者が対応している。

問 使用頻度の低い学用品を学校の備品

里帰り出産時における保育施設の受入について

木質バイオマス発電の検証について

問 令和6年3月の一般質問で木質バイオ

マス発電について質問し、市長からは「美和ダムの流木や間伐材を使えば材料調達は難しくない」との

答 市長 7年6月に発電所を視察すると流木の在庫はほとんどなく、実際には材料の多くを上伊那森林組合

から購入している状況

だつた。調べると過去の流木はすでに処理済みで、残っているのはわずか33

トンほどにすぎない。発電実績は計画の3割弱で、

が、費用対効果を勘案して効果的な熱中症対策の研究を進めていく。

答 市長 里帰り出産は、基本的に祖父母などの協力をお願いし、一時的に協力を得られない場合はファミサポ事業の利用が可能。短期の預かり制度は他市町村の状況を参考に研究していく。

問 使用頻度の低い学用品を学校の備品

里帰り出産時における保育施設の受入について

木質バイオマス発電の検証について

問 令和6年3月の一般質問で木質バイオ

マス発電について質問し、市長からは「美和ダムの流木や間伐材を使えば材料調達は難しくない」との

答 市長 7年6月に発電所を視察すると流木の在庫はほとんどなく、実際には材料の多くを上伊那森林組合

から購入している状況

だつた。調べると過去の流木はすでに処理済みで、残っているのはわずか33

トンほどにすぎない。発電実績は計画の3割弱で、

が、費用対効果を勘案して効果的な熱中症対策の研究を進めていく。

答 市長 里帰り出産は、基本的に祖父母などの協力をお願いし、一時的に協力を得られない場合はファミサポ事業の利用が可能。短期の預

かり制度は他市町村の状況を参考に研究していく。

吉田 浩之  
よしだ ひろゆき



新産業技術推進事業  
について

問 利用状況や費用対効果を踏まえモバ

イルクリニックをどう評価しているか。

答 市長 国の有利な財源を活用した事業であり、効果は広く認められている。

問 モバイルクリニックをどう評価しているか。

答 市長 モバイルクリニ

院内事務DX化について

問 市長 様々な角度

の課題を分析し、どのように受診者を増やす

ていくのか。

問 市長 モバイルクリニ

ックの使用判断は医療機関への周知に努める。

問 モバイルクリニック専用車両を導入するメリットは何か。

答 市長 出産前後の妊産婦は通院が大いきたい。

変でありマタニティ専用車両は必要である。

問 国などの財源がなくなつても事業を継続していく予定なのか。

答 市長 市民生活の基礎となる事業は費用対効果の面だけで論すべきでなく、必要な事業は財源を確保して続けていく。

問 モバイル市役所・モバイル公民館の意義は何か。

答 市長 スクールバスの空き時間の活用である。高齢者には必要な手段と考えている。

問 国の交付金が切れる新産業技術推進事業は市税などで続けて

いるということが、から検証し、必要性

について判断していく。

問 市長 様々な角度

の課題を分析し、ど

ういうことが、から検証し、必要性

について判断していく。

問 市長 動向を注視

し、順次取り組んで

飯島 光豊  
いいじま みつとよ



生活道路の30キロ規制導入と自転車走行指導帯設置について

問 市内の30キロ規制導入の安全対策は。

答 市長 東春近の「市道中組殿島橋線」は

地域の合意形成ができたので30キロ規制となつた。

市道入口を狭くするなど

の対策を検討する。

問 西春近の「県道南箕輪沢渡線唐木」の通

学路は事故が多く自転車走行指導帯の設置など対

策すべきでは。

答 市長 県や地域・子

どもの声を聞き対

策すべきではないか。

して県から「唐木の通学路」を挙げると聞いている。

伊駒アルプスロードの先行整備区間の工事と供用開始後の道路環境整備について

問 先行工事区間の完成年度と県道車屋大久保線へ流入量予測は。

答 市長 飯田国道事務所から公表され

ていない。

問 伊駒アルプスロード先行区間の完成前には小中学校・保育園など

の安全対策が必要では。

答 市長 地元と合意形

成ができるれば市とし

ても県などに要望していく。

問 憲法26条は「義務教

育はこれを無償とす

る」と定め、箕輪町は「入学祝い金」を小学1年生に2万円・中学1年生に6万円を支給している。伊那市も入学祝い金制度の創設を。

答 市長 社会情勢に合わせて研究して

柳川 広美  
やながわ ひろみ



小中学校の水泳授業と生徒の泳力、プールなど施設整備について

問 ①コロナ禍で泳げない子どもが増えてい

ると聞く。小中学生の泳力低下は。

②現在665人の東部中の今後の生徒数は。市民

プールでの授業の課題は。東部中プールは早期改修を。

答 教育長 ①泳力は10～20年前より落ちていると感じる。

②東部中は令和19年度で509人、約23%減。今年度は1年生6学級が各学級2回市民プールで授業を受けた。移動時間、緊急時の迅速な対応などが課題。議会からの提言を受け、中学校水泳授業のあり方検討委員会で検討中。

問 国から自転車通学の安全対策施策推進の通達はないか。

答 建設部長 国の施

答 教育長 教育委員会では平成30年に環状北線整備区間の旧陸軍伊那飛行場の保存活用方針を決めた。遺構調査結果を基に保存方法を検討する。

問 格納庫基礎はどのような保存をする

のか。

旧陸軍伊那飛行場格納庫の保存について



答 教育長 教育委員会では平成30年に環状北線整備区間の旧陸

軍伊那飛行場の保存活用方針を決めた。遺構調査結果を基に保存方法を検討する。

問 ①広島・長崎への平和学習の機会をこども達に

する。

答 平和資料館を平和学習に活用を。

問 会で平和学習を行

い、戦争の悲惨さを伝えるPTA講演会、戦争資料

を集めた「コーナー、外国语

フリードワークの実施などに取り組んでいる。

②要望があれば検討する。

## 一瓶 裕史



## 篠塚 みどり



## 湯澤 武



問

災害時の避難所について

答

避難所での男女差別をなくすべき。掃除や炊き

問

市長 伝えたい対象者に合わせたやさしい表

問 「やさしい日本語」「日本語」の活用について

答

行政文書や広報は、難しい表現が多い。

簡単で、わかりやすい表現に言い換えることは全ての市民に有益であるが。

現をするよう努めていきたい。

答

市長 子どもの意見を

問 子どもの権利条例について

答

市長 伝えたい対象者に合わせたやさしい表

現をするよう努めていきたい。

答

市長 子どもの意見を

答

市長 不登校の児童生徒や外国籍の方の人数が増加傾向にあ

る中、学び直しの機会や、

義務教育を修了していな

い方への就学の機会提供

は大切な事だと捉えてい

る。長野県は夜間中学新

設の検討を公募している

事から、伊那市としては

県と県教育委員会に対

し、夜間中学の設置促進

答

市長 伝えたい対象者に合わせたやさしい表

現をするよう努めていきたい。

答

市長 子どもの意見を

問 子どもの意見を

答

市長 不登校の児童生徒や外国籍の方の人数が増加傾向にあ

る中、学び直しの機会や、

義務教育を修了していな

い方への就学の機会提供

は大切な事だと捉えてい

る。長野県は夜間中学新

設の検討を公募している

事から、伊那市としては

県と県教育委員会に対

し、夜間中学の設置促進

答

市長 妊婦への周

問 「春富ふくじゅ園」の今後の対応について

答

# 令和6年度 決算特別委員会で出された質疑から

## 伊那市議会ひとくちメモ 『決算特別委員会とは』

議会が年度ごとの決算を審査するために、特別に設置する委員会です。主に予算が執行された経費が適正かつ効果的、効率的に使われたかどうかを市民の代表である議会の立場からチェックし、その結果を次年度以降の市政運営に反映させることを目的としています。

伊那市議会では、議員全員（議長はオブザーバー）が委員となり、3日間の日程で審査します。



伊那市議会  
YouTube

問

**基金の現在高**は232億円で、市民一人あたりの基金残高は県下19市平均の2倍あります。本来、市民のために使うべき予算を使っていないのではないでしょうか。

18種類の基金（市の貯金）があります。令和6年度の一般会計の歳出決算額はおよそ385億円。

答

例えば、財政調整基金は非常時に不足する一般財源を補うために、ある程度の残高が必要になります。

また、廃棄物処理施設整備基金は、伊那中央衛生センターの建替えに、公共施設等管理基金は、小中学校施設などの長寿命化対策に備えています。取崩しと積立のバランスを取りながら、柔軟に市民にとって必要な事業へ充てていきたいと考えています。

問

「伊那市こども計画」を策定しましたが、子どもの権利条例を研究する動きがあります。子どもの権利条例の策定にあたっては、こども部と教育委員会との連携と、子ども自身の声を聞くことが重要だと考えます。今後どのように進めていく予定でしょうか。

答

現在、庁内の検討委員会で研究を始めており、教育委員会や人権の担当とも連携していきます。「子ども・子育て審議会」や関係団体などの意見をうかがい、専門的な審議会を立ち上げる必要があれば検討していきます。子どもを含め、市民の意見を慎重に聴いていくことが大事だと承知しています。

令和6年度の児童福祉費の歳出決算額はおよそ42億円。

問

**国民健康保険の基金**について、他自治体では給付費の繰越金の何%などと目標をもって積立をしています。伊那市は積立についての基準はどう考えているのでしょうか。

答

現在の残高は5億5千万円ほどで保険給付費の12%程度となっています。伊那市では5億円程度の基金を持っていることで安定した財政運営ができると考えています。

令和6年度は2,400万円余りを積み立てました。

問

**学校給食で有機米**を食べた子どもたちの反応や、集落支援員の業務も踏まえ、市の手応えや感想は？



有機米の学校給食提供量1.8トン。

答

学校給食への有機米の提供を通じて、生産者と児童が接する機会を設けたことで有機農業への理解が深まったと感じています。また集落支援員は、生産者と学校、地域との調整役として活動しています。